

平成31(2019)年度
東京大学大学院情報理工学系研究科

知能機械情報学専攻入試案内書

修 士 課 程

博 士 課 程

問い合わせ先[専攻事務室]

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学工学系・情報理工学系学務課

専攻チーム(知能機械情報学専攻) TEL 03-5841-6302

E-mail: kyoumu@office.mech.t.u-tokyo.ac.jp

入試案内ウェブページ

<http://www.i.u-tokyo.ac.jp/>

「入試・進学案内」に各専攻の入試案内へのリンクがあります。

注意：本冊子以外に、「情報理工学系研究科募集要項」についても必ず目を通すこと。

(I) 修士課程

(1) 入学志願者は「平成 31(2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科修士課程学生募集要項」を参照すること。

(2) 志望カード

志望教員、志望分野に関する希望等を本案内書とじ込みの志望カード（修士課程用）に記入して出願書類と一緒に提出のこと。

(注) 志望教員を、本冊子末尾の「知能機械情報学専攻研究室紹介」に記載の学生受入れ可能教員から選択し、なるべく第 10 志望まで記入すること。また、必ず入学の意思の該当する欄に丸をつけること。

(3) 試験日程

a. 筆記試験科目

1) 一般教育科目

試験日	試験時間	試験科目	備考
8月20日(月)	10:00~12:30	数 学	試験場所は、8月17日(金)午前10時から、工学部8号館の情報理工学系研究科の掲示板および工学部2号館3階専攻掲示板に掲示する。

2) 外国語

外国語の試験は、TOEFLの提出成績に基づく英語能力評価により行う。なお、提出する成績については研究科募集要項で確認すること。

3) 専門科目

試験日	試験時間	試験科目	試験内容	備考
8月20日(月)	14:00~16:00	知能機械情報学(科目)	機械系関連分野(機械力学, 制御, メカトロニクス, ロボティクス)から1題, 情報系関連分野(情報基礎, デジタル回路, 計算機, ソフトウェア)から1題出題し, その中から1題解答する。 さらに, 知能機械情報学にかかわる基礎的知識を問う必答問題を1題出題する。	試験場所は、8月17日(金)午前10時から、工学部8号館の情報理工学系研究科の掲示板および工学部2号館3階専攻掲示板に掲示する。

ホームページ (<http://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/course/m-i/admission.shtml>) に補足的説明を掲載することがあるので、必ず確認すること。

b. 口述試験

試験日	試験時間	試験科目	備考
8月24日(金)	9:00~18:00の間	知能機械情報学(口述)	8月23日(木)午前12時までに、口述試験の予定について、ホームページに掲載する。詳細は8月20日(月)の筆記試験後に配布する。

(4) 注意事項

- a. 筆記試験では、筆記用具(黒色の鉛筆またはシャープペンシル。), 鉛筆削り, 消しゴム, 時計(計時機能のみのも)以外の用具は一切使用しないこと。
- b. 9月入学を希望するものは、出願前に必ず専攻事務室で資格を確認すること。
- c. その他の注意事項については、この入試案内書の「平成31(2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻修士課程・博士課程入学試験受験者心得」を必ず熟読のこと。

(Ⅱ) 博士課程

- (1) 入学志願者は「平成 31(2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程学生募集要項」(社会人特別選抜の志願者は、「平成 31(2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程〔社会人特別選抜〕学生募集要項」)を参照するとともに、出願の前にあらかじめ希望する指導教員からガイダンスを受けておくこと。
- (2) 志望カード
希望する指導教員と相談のうえ、志望教員名及び志望分野に関する希望等を、本案内書とじ込みの志望カード(博士課程用)に記入して出願書類と一緒に提出のこと。
- (3) 出願期間
出願受付期間が夏入試、冬入試で異なるので注意すること。出願受付期間は、「平成 31(2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程学生募集要項」を参照すること。
- (4) 試験日程
a. 夏入試
1) 第1次試験

試験日	試験時間	試験科目	備考
8月20日(月)	14:00~16:00	筆記試験 知能機械情報学 (科目)	本学の理工系大学院修士課程修了(見込み)者、あるいは社会人特別選抜者で認められた者については、この試験を行わない。(該当するかどうか、必ず志望する指導教員に確認すること。) 機械系関連分野(機械力学、制御、メカトロニクス、ロボティクス)から1題、情報系関連分野(情報基礎、デジタル回路、計算機、ソフトウェア)から1題出題し、その中から1題解答する。さらに、知能機械情報学にかかわる基礎的知識を問う必答問題を1題出題する。(注意1.)
8月23日(木)	9:00~18:00 の間	口述試験 知能機械情報学 (口述)	詳細な日程表を20日の試験終了後に配布する。(注意1.)(注意2.)(注意3.)

外国語の試験は、TOEFLの提出成績に基づく英語能力評価により行う。なお、提出する成績については研究科募集要項で確認すること。

ホームページ (<http://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/entra/index.shtml>) に補足的説明を掲載することがあるので、必ず確認すること。

また、本学の大学院修士課程修了(見込み)者については、TOEFLの成績を提出する必要はない。

注意1. 試験場所は、8月17日(金)午前10時から、工学部8号館の情報理工学系研究科掲示板および工学部2号館3階専攻掲示板に掲示する。

注意 2. 平成 31 年 3 月修士課程修了見込み者の口述試験は、修士論文またはこれに代わる研究の経過状況、希望する研究課題についての構想・計画、それらに関する知能機械情報学上の知識について行う。受験者は、プリント、PC プロジェクタ等を用いて説明し、質疑に答えること。

注意 3. 修士課程既修了者の口述試験は第 2 次試験を合わせて行うので、以下の第 2 次試験の〔注意〕に従うこと。

2) 第 2 次試験

完成した修士論文またはこれに代わる研究について、第 1 次試験の合格者に対してのみ行う。期日は平成 31 年 2 月の予定であるが、詳細は追って通知する。

〔注意〕該当する論文またはこれに代わるもののコピーを一部持参すること。決められた時間内に研究の内容について、プリント、PC プロジェクタ等を用いて説明し、質疑に答えること。

b. 冬入試

第 1 次試験と第 2 次試験を平成 31 年 2 月に実施し、若干名を受け入れる。

試験方法・期日・場所の詳細は 10 月上旬にホームページ

(<http://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/course/m-i/admission.shtml>) に掲載する。

(5) 社会人特別選抜出願者は、出願前に必ず、知能機械情報学専攻事務室へ問い合わせること。また、知能機械情報学に関連する分野での研究および業績について、以下の資料を、「平成 31(2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程〔社会人特別選抜〕学生募集要項」に定められた「提出書類等」に含めて出願すること。「提出書類等」に記載された業績をもって、科目試験の免除資格を審査する。様式は自由である。

i. 研究業績リスト（日本語または英語）

出願者の在職中の業績を示す学術論文、特許、製品などを列挙したもの、複数の者の共同の実績である場合には、その中での貢献部分も明らかにすること。

ii. 業績の概要（日本語または英語）

研究業績リストの中から主要な業績 3 件以内を選び、その概要を A 4 版用紙に 5 ページ程度にまとめたもの。

iii. 博士課程入学後の研究計画書（日本語または英語）

A 4 版用紙に 2 ページ程度にまとめたもの。

iv. 推薦書（日本語または英語）

研究業績をよく知るもの（修士の指導教員を含む）2 名からの推薦書：各 1 通、合計 2 通。

v. 修士論文、またはそれと同等以上の学力を示すレポート

vi. v の概要（日本語または英語）

vii. その他の参考となる資料

発表論文の別刷、特許明細書、受験生が開発した製品のパンフレットなど、博士課程入学の能力を判定するために参考になるもの：各原本 1 部、コピー 1 部。

(6) 注意事項

- a. 筆記試験では、筆記用具（黒色の鉛筆またはシャープペンシル。）、鉛筆削り、消しゴム、時計（計時機能のみのももの）以外の用具は一切使用しないこと。
- b. 9月入学を希望するものは、出願前に必ず専攻事務室で資格を確認すること。
- c. その他の注意事項については、この入試案内書の「平成 31 (2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻修士課程・博士課程入学試験受験者心得」を必ず熟読のこと。

平成 31(2019)年度東京大学大学院情報理工学系研究科

知能機械情報学専攻 修士課程・博士課程入学試験受験者心得

1. 試験日時

この案内書に記載の「試験日程」を参照すること。

2. 試験場

東京大学（東京都文京区本郷 7-3-1）試験場案内図参照

地下鉄：丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」、千代田線「根津」、南北線「東大前」、
三田線「春日」下車

バス：「東大正門前」、「東大構内（スクールバス）」下車

- (1) 各自が受験すべき試験室の建物については、8月17日（金）午前10時から工学部8号館の情報理工学系研究科の掲示板および工学部2号館3階専攻掲示板に掲示する。
- (2) 受験者は、試験開始15分前までに所定の試験室に入室すること。定刻に遅れた場合は、各試験監督者に申し出ること。知能機械情報学の試験（筆記、口述）については、専攻において別に指示することもある。

3. 携行品

- (1) 受験票
- (2) 黒色鉛筆（又はシャープペンシル）、消しゴム、鉛筆削り（卓上式は不可）、時計（計時機能のみのもの）。
- (3) 知能機械情報学の試験（筆記、口述）の携行品については、専攻において別に指示することもある。

注：試験時間中、携帯電話の電源はOFFとする。また身につけてはならない。

4. 試験時の留意事項

- (1) 試験開始後は、解答が終わった場合でも、受験を放棄する場合でも途中での退出はできない。試験時間中の一時退室も原則としてできない。試験中気分が悪くなったりトイレに行きたくなったときは申し出ること。
- (2) 試験時間中、受験票を常に机の上に置くこと。
- (3) 試験問題の内容に関しては、質問を許さない。
- (4) 解答用紙ごとに受験番号を記入すること。氏名は書いてはならない。解答は、それぞれの所定の用紙に記入すること。不足の場合は、裏面に記入すること。
- (5) 解答用紙・問題冊子は、持ち帰ってはならない。

以上

【志望カード（修士課程用）】

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻

切

課程別	修 士			
ふりがな 受験者氏名		※受験番号		
出身大学	大学		部	科
試験期間中 の連絡場所	TEL		E-mail	
志望教員	第1志望	教員	第6志望	教員
	第2志望	教員	第7志望	教員
	第3志望	教員	第8志望	教員
	第4志望	教員	第9志望	教員
	第5志望	教員	第10志望	教員
入学の意志 (該当を丸で囲む)	上記教員以外に配属された場合、入学を希望する <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/>			
平成30年9月 入学の希望	有 <input type="checkbox"/> (有る場合は○をつけること)			
志望分野 (なるべく詳しく 記入すること)	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>			

- ◆ この用紙を願書と一緒に提出すること。
- ◆ ※欄は記入しないこと。
- ◆ 9月入学を希望するものは、必ず専攻事務室に資格を確認の上、希望欄に○をつけること。

【志望カード（博士課程用）】

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻

課程別	博士		
ふりがな 受験者氏名		※受験番号	
出身大学及び 出身大学院	大学	部	科
	大学大学院	研究科	専攻
試験期間中 の連絡場所	TEL	E-mail	
志望教員	教員	平成30年9月入 学の希望	有 (有る場合は○をつけること)
志望分野 (なるべく詳しく 記入すること)			

- ◆ この用紙を願書と一緒に提出すること。
- ◆ ※欄は記入しないこと。
- ◆ 夏入試及び冬入試の別によって出願受付期間が異なるので注意すること。それぞれの出願期間外に到着した出願書類は無効となる。
- ◆ 9月入学を希望するものは、必ず専攻事務室に資格確認の上、希望欄に○をつけること。

東京大学（東京都文京区本郷 7-3-1）試験場案内図

情報理工学系研究科知能機械情報学専攻



地下鉄：丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」、千代田線「根津」、
南北線「東大前」、三田線「春日」下車

バス：「東大正門前」、「東大構内（スクールバス）」下車